



KIX ギャラリーにて『KUBOTA GLOBAL JOURNEY 展』開催！

2015年6月30日(火)～7月20日(月祝)まで、関西国際空港第1ターミナルビル2階中央「KIX ギャラリー」にて、株式会社クボタ提供による「KUBOTA GLOBAL JOURNEY(クボタ・グローバル・ジャーニー)展」を開催します。

地球規模で食料、水、環境を見つめ続けるクボタは、その目線の表現のひとつとして、現代に生きる本物の探検家・高橋大輔氏が綴る世界探検記をWEBノンフィクションとして掲載しています。今回の写真展では、その中の一冊「失われた世界に行く」の作品中に登場する、テーブルマウンテンで有名な南米・ギアナ高地の旅について、一部の写真をご紹介します。

なお、すでにご案内しました関空旅博の関連WEBサイト「Club for 関空旅博」へも同コンテンツをご提供いただき、本篇を掲載しております。

詳細については、下記WEBサイトをご覧ください。

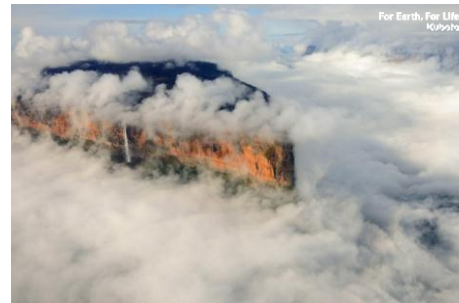
<展示作品例>

○「Club for 関空旅博」

URL: <http://club4tabihaku.com/>

○株式会社クボタ

URL: <http://www.kubota.co.jp/>



○「KUBOTA GLOBAL JOURNEY(クボタ・グローバル・ジャーニー)」について

「文豪たちの足跡を追う」をテーマに綴った世界探検記。本の世界観をそのままに、WEBノンフィクションとして表現したコンテンツです。今回のコナン・ドイル著「ロストワールド」をテーマとした『失われた世界に行く』のほかに、スティーブンソン著「宝島」をテーマとした『七年後の宝島』、桃太郎の伝承を追う『桃太郎の川・海・山・空』、ジェームズ・ヒルトン著「失われた地平線」のシャングリラ伝説を追う『雲の南へ』の計4篇があります。

URL: <http://www.kubota.co.jp/kgj/> ※ご覧になるには Adobe Flash プラグインが必要です。

○作者について

探検家・作家。1966年秋田市生まれ。明治大学政治経済学部卒。

「物語を旅する」をテーマに世界各地に伝わる神話、伝説などの伝承地にフィクションとノン・フィクションの接点を求めて旅と著作を重ねる。2005年ナショナル ジオグラフィック協会(米国)から支援を受けた国際探検隊を率い、実在したロビンソン・クルーソーの住居跡を発見。探検家クラブ(米国)、王立地理学協会(英国)フェロー会員。主な著書に『ロビンソン・クルーソーを探して』(新潮社)『間宮林蔵・探検家一代』(中央公論新社)『12月25日の怪物』(草思社)『命を救った道具たち』(アスペクト)がある。

